



節分での厄払いを終えましたが春が待ち遠しく感じられます。今年寒さが緩むものと思ったところからぶり返し、気候の変化に身体を合わせて行くことが難しいです。

デイサービスでの創作活動では季節を先取りした鮮やかな色彩の作品づくりが進められており、暖かな春をイメージしながら寒さを乗り切りたいと思います。



防災訓練

2/21 富士市内の障害者グループホームで火災がありご利用者が亡くなるという事案が発生しました。静岡県から「防火対策の徹底」について通知がされていますが、当センターでは毎月防災訓練を実施することで万が一の事態にも落ち着いて行動できるように取り組んでいます。また、2月には県の原子力災害対策防災訓練が行われ、和松会でも時期を合わせて防護設備の稼働訓練を実施して避難計画や設備稼働の確認を行いました。



虐待防止検討委員会を開催しました。

和松会各施設担当者が集まったの委員会が開催され、本年度取り組んだ研修などの取り組みについて意見交換を行いました。全施設で取り組んだ巡回活動では、他施設職員が巡回することで虐待防止に取り組んでいるという職員の意識啓発を行うと共に、情報交換をとおして資質向上に努めました。また第三者委員様にもご参加頂き施設職員ではない視点からご意見を頂くように致しました。

（施設巡回について）他施設職員が巡回するというイベントで意識啓発の効果を期待、施設間の情報交換や交流の機会となっている。

（各施設の取り組み）・職員セルフチェック、利用者アンケートなどの活動による不適切ケアへの気づき、改善への取り組み。・事例検討による通報等に関するシミュレーション訓練の実施。

新しい送迎車両が加わりました。

当センターではご利用しやすいサービスであるために送迎の実施をしています。運転業務には交通安全は必須であり、車両には安全運転性能、ドライブレコーダーを備え、職員の交通安全教育にも取り組むことで便利であるとともに安心してご利用頂けるように努めております。

